

他人事じゃありません!

調布警察署 ☎488-0110、総合防災安全課 ☎481-7547

サポート詐欺って、知っていますか?

「サポート詐欺」は、全国で被害が増えている手口で、年代を問わず多くの方が被害に遭っています。一見怪しげなインターネットサイトやネットショッピングにも危険が潜んでいます。被害に遭わないために、手口や対策を確認しましょう。



ちょっと待って!

警告表示が出た時は、画面に表示された連絡先には絶対に電話しないでください! 慌てず、ブラウザを終了するか強制終了をすると収まる場合があります。



詐欺かもしれないと思った時、詐欺に遭った時の連絡先

警視庁調布警察署 ☎488-0110(代表)
サイバー犯罪相談窓口 ☎03-5805-1731
受付時間:午前8時30分~午後5時15分(平日のみ)
警視庁総合相談センター ☎#9110
☎03-3501-0110

① インターネットを見ていると、急に現れた驚きの画面! 特に怪しいサイトを見ていたつもりはないのに・・・

警告の画面が次々と重なって開く

警告音やアナウンスが流れる

実在する企業やサービスのロゴなどが表示される

焦らせるような表現が目立つ

偽サポート窓口の電話番号が表示

0120-0000-0000

何がなんだかわかん・・・

② とりあえず、表示のサポートセンターに電話しよう

サポートセンターです。遠隔で修理をしますので、電子マネーで5万円お支払いください。

電子マネーカードはコンビニで購入できます。購入したらまた電話してください。

③ コンビニへ急げ!

この5万円分の電子マネーカードをください!

返品はできませんよ

④ カードの番号を教えてください。

電子マネーカードの裏面にある番号です。

⑤ 削ると番号が出てくる

カードの番号は000000000000です

⑥ あーこれでひと安心

⑦

ちょっと待って!
これが詐欺の手口です!
番号を教えちゃうと、電子マネーカードのお金が全て取られて、戻ってきません。

電子マネーカードとは、POS CARDとも呼ばれています。
ネットで決済ができるプリペイド式の電子マネーで、いろいろな種類があります。コンビニエンスストアや家電量販店などで販売されています。

※表面、裏面ともイラストはイメージです

詐欺に遭わないための対策

日頃から

- OSやウェブブラウザを常に最新の状態でアップデートする
- ウェブブラウザのセキュリティを高レベルに設定する
- ウイルス対策ソフトを導入する

トラブルが起こったら

- 表示された警告を安易に信用しない
- 表示された電話番号に電話しない
- プリペイド型の電子マネーを買うように言われても購入しない
- ウェブブラウザの通知機能を不用意に許可しない
- 電話や操作をした場合は、すぐに警察に連絡する



サギパト活動実施中

市独自の取り組みとして、市内全域のATMに特殊詐欺対策啓発隊員(サギパト隊員)を配置し、高齢者への意識啓発や注意喚起を行っています。



こちらも注意!

このほかの特殊詐欺

キャッシュカード詐欺盗

警察官などと偽って「キャッシュカードが不正に利用されている」などの嘘の手続きを説明し、キャッシュカードを盗み取る手口です。私服警察官などになりました犯人が自宅を訪れ、あらかじめ用意しておいた偽のカードと本物のカードをすり替えます。

オレオレ詐欺

息子や孫になりました犯人から電話があり、仕事に関するトラブルなどを口実に、お金を要求する詐欺です。「風邪をひいた」「携帯電話をなくした」などと言って、声や携帯電話番号が違うことを不自然に思われないようにします。その後、「会社のお金を株に使い込んでしまった」などと話し、お金が至急必要であることを持ちかけてきます。

還付金詐欺

市役所の職員などを名乗り、税金の還付金があるなど、お金を受け取る内容の電話をかけることができます。被害者が犯人の指示通りにATMを操作すると、犯人側の口座にお金が振り込まれてしまうという詐欺です。払い戻しには期限があると焦らせて、今すぐ携帯電話を持って近くのATMに向かうように指示をします。

